

## 「歯と食の標語」コンクール、全員が作りました



【ごはんコンテスト上位入賞多数】

夏休みの課題として「歯と食の標語」を募集しました。ねらいは次の3つの観点からです。①親子で標語を考えることで歯の健康や食についての関心を高める。②標語を家庭での合言葉にして歯の健康を家族で守る。③好き嫌いなく食べる子どもを育てる。休み中に作成しなかった子どもも学校で先生と相談して提出しました。全員提出、素晴らしいです。

さて、田村市「いきいき田村元気プラン」(H27年度～31年度)によれば、田村市の実態は、むし歯保有率は6歳児79%、12歳児69%、肥満傾向にある小・中学生は16%とあまり良い傾向ではありません。幼少期から正しい食・衛生習慣を身につけることが生涯の健康づくりに影響しますので、保健・給食だよりなどを参考にできることから始めていきましょう。優

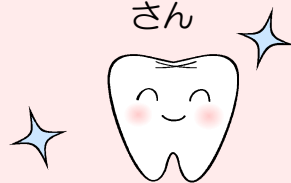
秀賞として17名が選ばれ、前期終業式で賞状が授与されました。

### 「歯と食の標語」 優秀賞 おめでとう！

1年	本田	さん	酒井	さん	松崎	さん
2年	浦山	さん	渡邊	さん	吉田	さん
3年	平澤	さん	白岩	さん	白岩	さん
4年	浦山	さん	鈴木	さん	吉田	さん
5年	吉田	さん	吉田	さん	本田	さん
6年	松本	さん	渡辺	さん		

代表して、松本さんの標語を紹介します。

**「歯は大事 食べたあとには 歯をみがく」**



## 心をつないで 手話教室4年

10月9日(金)4年生は総合的な学習の時間「心をつないで」の授業に講師として、熊谷さんと佐久間さんをお招きして「手話教室」を行いました。

耳が不自由な人と話す方法として「身ぶり」「口話」「手話」「指文字」「筆談」などがあることを教えていただきました。講師のお二人は4年生の子ども達の名前や簡単な挨拶などを手話で教えてくださいました。声を出さずに口の開き具合だけで伝える口話を代表児童がやってみたら、本当は「たばこ」なのに「たまご」と取り違えたり、真正面から見ただけではとても難しいことが分かりました。手話だけでなく表情や身ぶりなど、様々なコミュニケーションの方法を工夫することが大切だそうです。最後に講師の先生方から「障がいのある人もない人も、個々の違いや個性を尊重し、すべての人が生き生きと活躍できる社会をみんなで実現していきましょう。」と結びの言葉をいただき、子ども達はお二人に手話で「ありがとう」と伝えました。





# 入賞おめでとう!

## わたしたちの防火標語コンクール



### 【火災予防部門】

- 優秀賞 1年 松崎 さん  
「かじださない わたしもがんばる ひのようじん」
- 優良賞 1年 松本 さん  
「やめようね ひあそび ふしまつ むせきにん」
- 優良賞 3年 浦山 さん  
「火じゼロで 家族のえがお いつまでも」

## 授業研究会

## 4年国語10/8

## 2年国語10/9



【4年国語「ごんぎつね」】



【4年事後研究会】  
講師：古道小校長先生



【2年国語「名前を見てちょうだい」】

10月8日(木)に第9回4年国語、9日(金)第10回2年国語の授業研究会を実施しました。4年は物語文「ごんぎつね」を学習しました。「ごん、おまえだったのか。いつも栗をくれたのは。」と問いかけた兵十とうなずいたごんの気持ちを、本文を手がかりに次々と書き込み、小グループでの話し合い、全体での交流を通して読みを深めることができました。事後研究会では講師としてお招きした古道小校長先生より、会話文を音読することで内容理解に結びつけることは国語科の学習指導の基本であること、また板書計画を考えることで学習の流れを構造化できることなどを具体的にご指導いただきました。

2年は物語文「名前を見てちょうだい」の学習をしました。ノートに長文を視写したり、役割読みや段落読み、音読劇の練習をしたりと、学習形態が工夫されていました。また、会話文だけでなく動作を表す言葉にも注目して、登場人物(えっちゃん、きつね、牛)の気持ちや様子を自分なりに考えることができました。

## 常葉小 ホームページ

4月16日： 7756  
10月19日： 28635



[www.tamura.gr.fks.ed.jp/index.php?page\\_id=49](http://www.tamura.gr.fks.ed.jp/index.php?page_id=49)

または「常葉小学校ホームページ」で、検索してください。  
ホームページ訪問者数が順調に増えています。ご協力に感謝いたします。今後も皆様、ご覧くださるようお願いいたします。

**19日(月)朝、落とし物を届けてくださった方、ありがとうございます。** 玄関戸の下に「財布」が置いてあり、中を見ると常葉公民館の図書カードが入っていたため本校児童の物と判明しました。どなたかは存じませんが、該当学年の子ども達には「困っている人には親切に」と教えるのに良い機会となりました。